平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場会社名　三菱製鋼株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5632　URL　http://www.mitsubishisteel.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 大野信道
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 福井淳　TEL 03-3536-3135

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	26,196	△10.9	976	△34.0	1,533	19.5	1,318	109.4
25年3月期第1四半期	29,415	△9.1	1,479	△41.0	1,283	△46.6	629	△37.4

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　2,145百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△172百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	8.56	―
25年3月期第1四半期	4.09	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	112,588	60,399	48.5
25年3月期	112,591	58,540	46.5

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　54,571百万円　25年3月期　52,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	1.00	―	1.00	2.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		2.50	―	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,000	△1.2	2,300	△3.4	2,700	39.4	1,800	107.4	11.69
通期	120,000	13.0	5,100	77.5	5,500	47.8	3,500	226.2	22.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 有

新規 1社 （社名） MSSC CANADA INC. 、 除外 3社 （社名） MSM CANADA INC. MSM(N)CANADA INC. MSSC US

（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	156,556,683 株	25年3月期	156,556,683 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,519,183 株	25年3月期	2,518,578 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	154,037,911 株	25年3月期1Q	154,040,236 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、本予想に関する事項は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報……2
(1) 経営成績に関する説明 ……2
(2) 財政状態に関する説明 ……2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項……3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3

3. 四半期連結財務諸表 ……4
(1) 四半期連結貸借対照表 ……4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……8
（継続企業の前提に関する注記）……8
（セグメント情報等） ……8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（平成25年４月～平成25年６月）における当社グループを取りまく経営環境は、主要な需要先である自動車業界の国内市場において、前年終了したエコカー補助金の終了に伴う反動減が続いており、また、建設機械業界は在庫調整がほぼ終了したものの依然として厳しい状況が続いております。一方、北米の自動車市場は堅調に推移しております。

このような状況下、当第１四半期連結累計期間の売上高は、特殊鋼鋼材事業と素形材事業の売上減により、前年同期比△10.9%、32億１千８百万円減収の261億９千６百万円となりました。経常利益は、ばね事業で北米子会社の大幅な収益改善等により、前年同期比19.5%、２億５千万円増益の15億３千３百万円となりました。また、当第１四半期純利益は、前年同期比109.4%、６億８千８百万円増益の13億１千８百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[特殊鋼鋼材事業]

売上高は、主要顧客である建設機械向けの在庫調整はほぼ終了し、需要回復の兆しは見えてきたものの依然として厳しい状況が続いており、前年同期比△18.5%、24億８千４百万円減収の109億６千７百万円となりました。経常利益は、コストダウンに努めたものの、売上減及び価格の下落により、前年同期比△43.7%、２億１千９百万円減益の２億８千２百万円となりました。

[ばね事業]

売上高は、国内自動車市場は前年終了したエコカー補助金の終了に伴う反動減が続いているものの北米需要が堅調に推移し、前年同期比2.6%、２億９千万円増収の114億２千８百万円となりました。経常利益は、北米子会社の収益改善と為替の影響により、前年同期比233.0%、７億８千１百万円増益の11億１千６百万円となりました。

[素形材事業]

売上高は、鉱山用建設機械部品の需要減とターボチャージャー部品の売上減及び精密鍛造品の撤退により、前年同期比△23.8%、７億１千８百万円減収の23億１百万円となりました。経常利益は、売上げの減少、円安バーツ高の進行により、前年同期比△83.7%、２億５千５百万円減益の４千９百万円となりました。

[機器装置事業]

売上高は、前年後半までの円高による輸出受注低迷の影響で、鉄構品・機械品とも低調に推移し、前年同期比△18.0%、４億５千８百万円減収の20億８千２百万円となりました。経常利益は、売上減等により、前年同期比△53.9%、４千２百万円減益の３千５百万円となりました。

[その他の事業]

流通及びサービス業等でありますが、売上高は前年同期比△11.8%、１億４百万円減収の７億７千６百万円、経常利益は前年同期比7.4%、３百万円増益の４千６百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べほぼ横ばいの1,125億８千８百万円となりました。内訳は順調に売上げが伸びた結果売掛金が増え、また投資有価証券が所有株式の時価上昇により増加しました。一方、運転資金の増加により現金及び預金、有価証券（譲渡性預金）は減少しました。

当第１四半期連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末から18億６千２百万円減少し521億８千８百万円となりました。内訳は連結子会社の買掛金が減少し、また借入金も減少しました。

当第１四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ18億５千９百万円増加し603億９千９百万円となりました。内訳は利益剰余金が増加し、またその他投資有価証券評価差額金も増加しました。

以上により、当第１四半期連結会計期間末の自己資本比率は48.5%となり、前連結会計年度末から2.0%改善しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の連結業績予想につきましては、平成25年７月30日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。なお、業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結会計期間において、北米事業の組織簡素化のため、MSM CANADA INC.とMSM (N) CANADA INC.は合併し、MSSC CANADA INC.を設立し事業を継続いたしました。また、MSM US INC.がMSM (N) US INC.を吸収合併したことによりMSSC USは解散し、同日をもってMSM US INC.は社名をMSSC US INC.に変更しております。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当する事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当する事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,571	10,045
受取手形及び売掛金	21,469	23,192
有価証券	16,100	14,500
商品及び製品	6,362	7,013
仕掛品	3,168	3,643
原材料及び貯蔵品	2,923	2,689
その他	4,390	3,013
貸倒引当金	△15	△13
流動資産合計	64,969	64,085
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,269	10,228
機械装置及び運搬具（純額）	8,787	8,997
リース資産（純額）	674	612
その他（純額）	7,142	7,138
有形固定資産合計	26,874	26,976
無形固定資産		
のれん	1,371	1,279
その他	2,069	1,975
無形固定資産合計	3,440	3,255
投資その他の資産		
投資有価証券	14,993	16,240
その他	2,352	2,071
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	17,306	18,271
固定資産合計	47,621	48,502
資産合計	112,591	112,588

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,163	14,582
短期借入金	8,104	8,105
リース債務	162	122
未払法人税等	388	154
その他	5,670	4,973
流動負債合計	29,490	27,938
固定負債		
長期借入金	14,767	14,436
リース債務	450	420
退職給付引当金	6,821	6,660
役員退職慰労引当金	105	75
負ののれん	139	130
その他	2,274	2,526
固定負債合計	24,559	24,250
負債合計	54,050	52,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,924	9,924
資本剰余金	3,605	3,605
利益剰余金	37,045	38,210
自己株式	△1,068	△1,068
株主資本合計	49,507	50,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,710	4,537
為替換算調整勘定	△831	△637
その他の包括利益累計額合計	2,879	3,900
少数株主持分	6,153	5,827
純資産合計	58,540	60,399
負債純資産合計	112,591	112,588

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	29,415	26,196
売上原価	25,087	22,303
売上総利益	4,327	3,892
販売費及び一般管理費	2,848	2,916
営業利益	1,479	976
営業外収益		
受取利息	6	10
受取配当金	77	100
為替差益	－	421
その他	49	148
営業外収益合計	133	679
営業外費用		
支払利息	95	85
為替差損	186	－
その他	47	37
営業外費用合計	329	122
経常利益	1,283	1,533
特別利益		
固定資産処分益	27	－
持分変動利益	－	131
特別利益合計	27	131
税金等調整前四半期純利益	1,310	1,665
法人税、住民税及び事業税	272	276
法人税等調整額	349	335
法人税等合計	621	611
少数株主損益調整前四半期純利益	689	1,053
少数株主利益又は少数株主損失（△）	59	△264
四半期純利益	629	1,318

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	689	1,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△728	827
為替換算調整勘定	△132	264
その他の包括利益合計	△861	1,091
四半期包括利益	△172	2,145
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△199	2,339
少数株主に係る四半期包括利益	27	△193

(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）　（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	特殊鋼鋼材	ばね	素形材	機器装置	（注 1）		（注 2）	（注 3）
売上高								
外部顧客への売上高	12,452	11,137	2,951	2,518	447	29,507	△ 92	29,415
セグメント間の内部売上高又は振替高	999	－	67	22	433	1,523	△ 1,523	－
計	13,452	11,137	3,019	2,540	880	31,030	△ 1,615	29,415
セグメント利益	502	335	304	77	43	1,263	19	1,283

（注） 1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2.売上高の調整額△92百万円は、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額△67百万円及び内部取引の調整額△24百万円であります。

セグメント利益の調整額19百万円は、各セグメントに配分していない全社損益予算差3百万円、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額51百万円、のれん及び負ののれんの償却額△82百万円及び棚卸資産未実現利益額等47百万円であります。

全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び受取配当金であります。

3.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）　（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	特殊鋼鋼材	ばね	素形材	機器装置	（注 1）		（注 2）	（注 3）
売上高								
外部顧客への売上高	10,171	11,428	2,230	2,078	431	26,340	△ 143	26,196
セグメント間の内部売上高又は振替高	796	－	70	3	344	1,215	△ 1,215	－
計	10,967	11,428	2,301	2,082	776	27,555	△ 1,358	26,196
セグメント利益	282	1,116	49	35	46	1,530	2	1,533

（注） 1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2.売上高の調整額△143百万円は、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額△55百万円及び内部取引の調整額△88百万円であります。

セグメント利益の調整額２百万円は、各セグメントに配分していない全社損益予算差△61百万円、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額△36百万円、のれん及び負ののれんの償却額△82百万円及び棚卸資産未実現利益額等183百万円であります。

全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び受取配当金であります。

3.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。